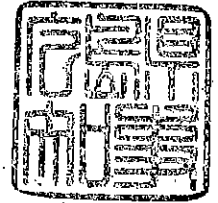




令和2年7月2日

広島県商工会連合会会長様

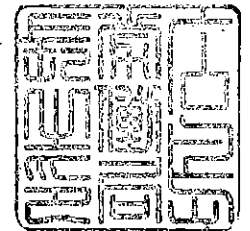
広島県知事
(環境県民局)
(商工労働局)



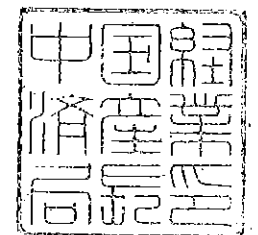
広島県教育委員会教育長



広島労働局長



中国経済産業局長



広島市長
(経済観光局)



広島市教育長



高等学校等卒業者の求人枠の確保等についてのお願い

新規高等学校等卒業者の就職につきましては、平素から格別の御理解と御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

本年3月末現在の広島県における高等学校等卒業者の就職率は、広島県教育委員会の調査では99.0%と、前年同期より0.1ポイント減少したものの過去10年間で2番目に高い数値となり、新規高等学校等卒業者の就職環境が好調であったのは、求人数の拡大など貴団体の御尽力によるものと、重ねて御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、卒業を控え就職を希望する高等学校等の生徒においては、約3か月にわたる臨時休業や高等学校等卒業者の就職に係る採用選考開始期日の変更など、例年と異なる環境にあり、多くの不安を抱えております。

加えて、県内企業においては、幅広い業種で事業活動の縮小などの影響が生じており、来年度の新卒者の就職への影響が懸念されます。

県経済及び地域の持続的な発展のためには、就業を希望する若者が、将来自立し、活躍するための経済的基盤を築くことが大切であることから、中長期的な視点に立って新卒者の採用を進めていただき、新規高等学校等卒業者の求人枠の確保・拡大及び障害者雇用の促進に特段の御配慮をいただくようお願いいたします。

また、生徒が将来、社会人・職業人として自立していくために必要な意欲・態度や能力を身に付けることをねらいとするキャリア教育・進路指導の充実について、引き続き重点的に取り組んでまいりますので、小・中・高校生等の職場体験や講師派遣、特別支援学校の職場実習等、学校の教育活動についての御理解と御協力をいただきますようお願い申し上げます。

本要請の趣旨に何とぞ深い御理解を賜り、特段の御配慮をいただくとともに、貴団体傘下の会員各企業にも、この旨御周知くださいますようお願い申し上げます。